

広報

YAME

やめ

【今月の主な内容】

- 雛の里・八女ぼんぼりまつり／夢たちばな観梅会 2～3
- 第63回八女市成人式 615人が笑顔で二十歳の門出 4～5
- 全国茶品評会（玉露）で3度目の日本一 6
- 所得税・市県民税 平成28年分の申告が始まります 8～9



祝成人 喜びと感謝を胸に新たな門出

2017(平成29年)

No.1109

2



結婚式の後、白壁の町並みをパレードする十二単衣と束帯姿のカップル

＊見学は桃色提灯が目印

まつり期間中は、白壁の町並みかいわいや中心商店街など約100か所に雛人形が飾られ、市内は雛の里一色に染まります。雛人形を飾っている会場の目印に、桃色の提灯が下げられています。

- 期間 2月12日(日)～3月12日(日)
- 会場 福島地区一帯
- 問い合わせ 八女観光案内所 (☎222・6644)

八女伝統工芸館 (☎222・3131)
 ※期間中は休まず開館しています。おひなさまマップを準備しています。

＊オープニングセレモニー

まつりのスタートを告げるオープニングセレモニーを行います。セレモニー後は、白壁の町並みを通り八女公園までパレード。十二単衣と束帯姿のお雛様を先頭に、保育所・幼稚園の子どもたちがお雛様の仮装で行進します。

雛の里・八女 ぼんぼりまつり

箱雛発祥の地であり、古くから雛人形を作り続けている八女。雛人形のふるさとがおくる「雛の里・八女ぼんぼりまつり」は、今年で20回目を迎えます。早春の八女を代表するまつりを、家族やお友達と一緒に楽しくみください。

主催／雛の里・八女ぼんぼりまつり実行委員会

《期間》
 2月12日(日)～3月12日(日)
 10時～17時
 《会場》 福島地区一帯

- 日時 2月12日(日) 10時～
- 会場 八女文化会館ホール(セレモニー)、白壁の町並み(パレード)
- ＊ひなマルシェ

おひなさまに関した小物やアクセサリー等を作るワークショップや女性に人気のお店も勢揃い!

- 日時 2月12日(日) 11時～16時
- 会場 おりなす八女はちひめホール・桜カフェ
- 問い合わせ 八女観光案内所 (☎222・6644)

＊十二単衣と束帯姿の結婚式

一般公募で決定した2組のカップルが十二単衣と束帯の衣装を身にまとい、神前結婚式を執り行います。式後、フラワーシャワーや太鼓の演奏などで盛り上げます。

- 期日 2月19日(日)・2月26日(日)
- 時間 10時～

- 会場 福島八幡宮
- ＊おひなさまパレード

結婚式をあげたばかりの十二単衣と束帯姿の新郎新婦と一緒に、お雛様の仮装をした子どもたちが白壁の町並みのパレードします。

- 期日 2月19日(日)・2月26日(日)
- 時間 11時ごろ
- 会場 白壁の町並み
- ＊願い雛

参加される一人ひとりの願いごとをお雛様に託し、八女公園の池に浮かべます。八女弁おみくじも好評です。

- 期日 2月19日(日)・2月26日(日)
- 時間 12時～14時30分
- 会場 八女公園

＊和服でめぐる八女のまち・人力車町並み案内

あまり和服を着る機会がない昨今、押

し入れやダンスの中に眠っている和服着物)を着て気軽にお越しください。参加者には抹茶の接待のほか、いろいろな特典があります。また、人力車による町並み案内(有料)も実施します。

- 期日 3月4日(土)・5日(日)
- 時間 10時～16時
- 受付場所 横町町家交流館
- ※着物持ち込みの場合、着付け500円。着物のレンタルもあります。
- 問い合わせ 八女観光案内所 (☎222・6644)

＊あなたもお雛様に変身

まつりのオープニングを彩るセレモニーで女雛が着用する衣装を身に着け、みよびな世界に浸ってみませんか。

- 日時 3月4日(土)・5日(日) 13時～16時
- 会場 堺屋
- 参加料 500円

- 組紐屋さんの雛人形(池尻紐房工場)実演
2月19日(日) 10時～16時
- 和工房 山藤花(さんとうか)
 - 古布縮緬のお雛様たち(期間中)
 - 古布縮緬を使った「ひなブローチ」作り教室
2月25日(土) 13時30分～16時30分
参加料2,500円(受講料・材料代込み)
 - 古布縮緬を使った「くしブローチ」作り教室
3月5日(日) 13時30分～16時30分
参加料2,500円(受講料・材料代込み)
 - ◆ 定員=各日10人(定員になり次第締切)
 - ◆ 持参物=裁縫道具
 - 手もみ実演(体験)
福岡県八女茶手もみ技術研究会
3月5日(日)10時～16時

八女人形会館 ☎24・5550

雛人形、羽子板、五月人形制作実演 期間中
歌舞伎十八番挿絵展示 期間中 9時30分～/
徳川家と江戸時代の雛人形展 常設展示
9時30分～

＊おひなさま供養祭

役目を終えたおひなさまに感謝の
気持ちを込め供養します。希望する
人は3月6日(月)までに申し込みの上、
当日会場へ人形をお持ちください。
● 日時 3月11日(土) 14時～(受付
11時～12時)
● 会場 福島八幡宮

● 供養料 ▽人形を持ち帰る場合
千円▽置いていく場合 2千円
※雛人形以外の人形はご遠慮くださ
い。人形のみ供養できます。
● 申込・問い合わせ
八女観光案内所(☎22・6644)

＊ひな巡り無料バスツアー

期間中の日曜日に、1日1回お雛

様めぐりの無料バスが出ます。所要
時間は約2時間半の予定。(先着20
人)

- 運行日 2月12日(日)・19日(日)・
26日(日)・3月5日(日)・12日(日)
- 発車時刻 13時
- 発車場所 八女伝統工芸館
- 順路 八女伝統工芸館～八女福
島の町並み～八女人形会館など

第28回 夢たちばな観梅会

九州有数の梅の産地、谷川梅林一帯は九州の梅の三名園とされ、広大でなだらかな斜面いっぱい約
3万本の白梅が咲き誇ります。ワインセラートンネル内の「竹あかり幻想の世界」は、3千本の竹あか
りが訪れる人の心に深い感動を与えてくれることでしょう。

谷川梅林での催し

梅林散策、ワイン試飲販売
地元特産品・農産物販売など
お楽しみください。

●イベント広場

ニユーチルドレンズ(ヒップホッ
プダンス)
2月18日(土)11時～・13時30分
日向ひよっこ踊り
2月18日(土)12時～

みつとも保育園児による踊り
2月18日(土)14時30分～

打々鼓 和太鼓 鼓夢

2月19日(日)10時～

沖元舞子(音楽ライブ)

2月19日(日)12時～

Bee(音楽ライブ)

2月19日(日)14時30分～

ニユーチルドレンズ(ヒップホッ
プダンス)

2月25日(土)10時30分～・12時
30分～

バルコニー(音楽ライブ)

2月25日(土)11時30分～・13時
30分～

迎春保育園児による合奏

2月25日(土)14時30分～

日向ひよっこ踊り

2月26日(日)11時～

高山俊秀(音楽ライブ)

2月26日(日)12時～

BiMy(音楽ライブ)

2月26日(日)14時～

染矢敦子(音楽ライブ)

2月26日(日)15時～

ワインセラードでの催し

(入場料400円、中学生以下無料)

●竹あかり幻想の世界

約3000本の竹灯ろうが
幻想的な世界を彩ります。

●書家 平島桂仙作品展

《日時》2月18日(土)・19日(日)・
25日(土)・26日(日)10時～16時、2
月20日(月)～24日(金)11時～14時

●トンネルの中の小さな音楽会

石橋正一(竹ギター)

2月18日(土)11時30分～・13時～

大羽洋子(ピアノ)

2月19日(日)11時～・13時～

カンターレ・フォレスト(オカリナ)

2月26日(日)10時30分～・13時～

●野点

《日時》2月25日(土)10時～

※お茶菓子がなくなり次第終了

《期間》
2月18日(土)～2月26日(日)
《会場》
立花町谷川梅林周辺



●問い合わせ

立花支所産業経済課
(☎23・4941)
立花町観光協会事務局
(☎37・1055)

同時開催

第11回立花町農業まつり
▼期間 2月18日(土)・19日(日)
▼会場 立花体育館

第63回八女市成人式



1 記念式典であいさつする三田村市長 2 企画・運営・準備など8人の実行委員が協力して行いました 3 スライドショーでは、同級生の懐かしい写真や恩師からの動画メッセージが映し出され、会場も大いに盛り上がりました 4 笑顔で会場入り 5 比花知春さんのライブコンサート 6 式典終了後、中学校区ごとに記念撮影が行われました



新成人615人が 笑顔で20歳の門出

八女市成人式が1月8日(日)、八女市民会館「おりなす八女」で行われました。

今年の新成人対象者は615人。会場には振袖姿やスーツ姿の新成人が集まり、友人や恩師との再会を喜び合っていました。式は新成人8人による実行委員会(馬場紅輝実行委員長)が企画・準備し、当日も運営しました。

式典で三田村市長は、「社会人としての自覚と責務をもち、自らの手で新たな扉を開いていってほしい」とあいさつ。また、「はたちの主張」では二人の新成人が自分の夢や思いについて壇上から発表しました。

式典後のアトラクションでは、最初にスライドショー「えがいた夢とここにある今」を上映。スクリーンに各学校の懐かしい写真や先生からの動画メッセージが映し出され、会場には歓声が起こっていました。

その後テレビ等で活躍する比花知春さんのライブショーがあり、伸びのある歌声と親しみのあるトークで会場を大いに盛り上げました。



はたちの主張

二人の新成人が壇上で
自分の思いを発表しました

一日も早く立派な大人
になれるよう努力する

中村麻希子さん



ですが、支えてくださっている皆さんの気持ちやバネに一日でも早く「立派な大人」になれるよう努力していきたいと思えます。20歳になり飲酒ができるようになりまし。楽しさも教えてくれますが同時に危険も待ち構えています。飲みすぎず、皆さんに迷惑がかからないよう気をつけていきたいです。

最後になりますが、私はまだ幼い頃から描いていた夢をまだ一つもかなえていません。20歳という新しいスタートを切りませんが私だけに限らず、皆さんもそれぞれの夢に向かって感謝の気持ちを忘れず突き進んで行きましよう。

自分の夢を成し遂げる
ため日々精進していく

古賀信太郎さん

現在、私は土木関係の仕事をして

います。土木とは生活の基盤となる道路などを作り生活を豊かにし、台風や地震などの自然の脅威から人々の生命と財産を守る仕事でもあります。

東日本大震災、九州北部豪雨、熊

本地震など皆さんの記憶に残っている災害は数多くあると思いますが、特に九州北部豪雨はこの八女市にも大きな被害を与え、あの雨の轟音と氾濫した



川の光景は今も皆さんの記憶に残っていることでしょうか。私はあの豪雨のおよそ一カ月後にインターンシップで災害復旧の現場を訪れました。実際に被災した様子を目の当たりにしたときはその被害の大きさに驚き、恐怖しました。その体験があったから私は現在の仕事に勤めることができています。

私の夢は、あの日のような雨が降っていても災害のない強いまちづくりで人々が安心して暮らせる社会を作り上げることです。と、大義名分を申しましても、20歳の私などまだまだ未熟者であり、わからないことばかりです。しかし、大人として、社会人として働いている以上そのような言い訳は通用しません。一日も早く先輩に追いつき、自分の夢を成し遂げることができるよう日々精進していきたいと思えます。

20年間健康に生きてこられたのは家族のおかげです。これからは目一杯の家族孝行をさせていただきます。最後に、人生の新たな門出を迎えられた喜びと、これまで私を支えてくださったすべての方へのお礼を込めて挨拶とさせていただきます。

インタビュー

4人の新成人に話を聞きました!



「現在は学生ですが、3月から兵庫県でパティシエとして働く予定です。食べた人が幸せになるようなケーキを作れるよう努力を重ねていきます」

牛島美咲さん
(上陽)



「社会人2年目、マイカーと高速バスで福岡市役所に通勤しています。これまで以上に地域の方とのつながりを大切に、親孝行をしたいと考えています」

月足一貴さん
(黒木)



「両親への感謝の気持ちでいっぱいです。大学の農学部で熱帯作物を研究していますが、将来は海外で研究を生かせる仕事をしたいです」

門註所幸奈さん
(室岡)



「今年は専門学校を卒業し、4月に美容師として就職します。たくさんのお客さまに心から信頼していただけのような美容師になりたいと思っています」

川上智也さん
(忠見)

全国茶品評会（玉露）で3度目の日本一

「仲間たちと切磋琢磨して付加価値の高いお茶づくりを続けます」

宮原義昭さん・幸子さん（星野村）

星野村でお茶栽培に取り組み宮原義昭さんが、平成28年度全国茶品評会玉露の部で最高位の農林水産大臣賞を受賞しました。妻・幸子さんと夫婦で栽培に取り組み宮原さんの出品茶は、審査項目である外観・香氣・水色・滋味とも満点の評価でした。今回で3度目の日本一に輝いた宮原さんを訪ねました。

「これまで良いお茶を作るため様々なことを試みてきました。平成15年に『やまかい』という品種で全国一位になりましたが、さらに高品質の玉露を作るため平成23年に『さえみどり』という品種に改植、その3年目に2度目の日本一を受賞することができました。この品種は、品質

的には本当に素晴らしいのですが、病気や害虫に弱く脇芽が出やすいなど、肥培管理には細心の注意が必要です。消毒や施肥、整枝・剪定、除草など夫婦二人で心を込めて作業をしています。

美味しいお茶を作るにはやはり土作りが大切だと考えています。私の場合は、茅やワラを敷き込むなど、肥料が効きやすい状態にしておくことを心がけています。今回受賞したお茶は、自宅前の茶園で栽培したものです。日当たり、水はけが良く、いつも目が届く状態にあるので、管理面では非常に恵まれているほ場です。その他にも、防霜ファンとネットを併用した霜対策や、「すまき」を張る時期、ワラで被覆の状態を細かく調整すること等もこだわりの一つです。また、JA等の関係機関から適切な指導をいただいたり、茶栽培の仲間たちと情報交換したりすることが、良いお茶をつくることにつながっていると思います。



12月10日全国お茶まつりでの表彰式

「八女伝統本玉露」は、平成27年に国の地理的表示保護制度（GIマーク）の第1弾として登録されました。これを受け、私たちの地域の若い茶農家にも伝統本玉露栽培にチャレンジしてみようという動きがあります。玉露の栽培は手間暇はかかりますが、日本一の高級茶の産地として、仲間たちと切磋琢磨しながら次世代に向けて付加価値の高いお茶づくりをしていかなくてはならないと考えています。自分なりのこだわりを持ち、元気に楽しみながらお茶づくりを続けていきたいですね」

GB日本代表 安達阿記子選手が八女市社協を訪問

2016
リオパラリンピック



2016年リオデジャネイロパラリンピックゴールボール日本代表で、八女市民栄誉賞受賞者の安達阿記子選手が11月21日(月)、八女市社会福祉協議会を訪問しました。ゴールボール女子日本チームは準々決勝で中国と対戦。2対2（安達選手1得点）で延長戦になりましたがペナルティースローで惜しくも敗れ、ロンドンパラリンピック金メダルの連覇にはなりませんでした。

安達選手は「八女の皆さん、応援ありがとうございます。自分の力を出し切ることができました。2020年は東京でパラリンピックが開催されます。たくさんの方にゴールボール会場へ足を運んでいただきたいです」とあいさつ。三田村市長は、「本当にお疲れさまでした。市民や障がいがある人たちに夢と元気を与えてくれた安達選手の活躍を、これから市民とともに応援していきます」と握手を交わしました。



社会福祉協議会職員の方々と

広内・上原地区棚田復旧の取り組み 市民普請大賞を受賞

NPO法人が「がんばりよるよ星野村（山口聖一代表）」の『日本の棚田百選「広内・上原棚田」復興に向けて』の取り組みが『市民普請大賞2016優秀賞』を受賞しました。これは公益社団法人土木学会が、地域を豊かにする公共のための取り組みをしている団体等を表彰するものです。

平成24年7月の九州北部豪雨で地域全体が大きな被害を受けた星野村。村の観光名所にもなっている江戸時代からの石積みが広がる「広内・上原地区棚田」も取水用の谷が崩壊し水路が破壊され、米作りができないうつなりとなりました。四季折々の美しい表情を魅せてくれる棚田は、水をためるダムとして、洪水や地滑りの防止などの役割も果しています。棚田の復旧には広くボランティアを募り、流れ込んだ土砂の撤去や石積みの補強を行いました。田植えができない田の劣化を防ぐために、棚田保存実行委員会（山口正彦会長）の指導のもと、草刈り・

耕し等の景観保全活動も進めました。中でも長崎県立大学生を中心としたNPO法人国際ボランティア学生協会（IVUSA）からは、泊まりがけで100人規模の支援をいただきました。災害から3年目の平成27年には、425枚の田んぼのうち3枚で田植えが行われ、秋に収穫を祝うことができました。翌28年にも3枚半の田で田植えが行われましたが、現在もすべての田に水を張るには至っていません。棚田は広い土地をもたない山間地域の住民が、数百年にわたり営々と築き上げてきた知恵と苦勞の結晶です。日本の国土保全の役割も担ってきましたが、耕作に手間がかかるうえ過疎化・高齢化が進み、全国的に耕作放棄地が増加しています。広内・上原地区の棚田は里山のシンボルであり、八女市の大切な財産です。完全な復旧と、未来永劫その美しい姿を守るための仕組み作りが早急に求められています。



平成27年、災害後初の収穫を祝いました



「美しい棚田よ再び」

左から山口正彦さん、山口聖一さん

棚田保存実行委員会会長 山口正彦さん

九州北部豪雨で棚田が被災した直後は、正直もうだめだと思えました。ボランティアの皆さんのお陰でここまで復旧できて、大変感謝しています。保存会のメンバーは広内・上原の棚田のほかにも田んぼがあり、高齢化も進み、自分たちだけでは棚田を守ることは不可能です。平成30年には合瀬耳納トンネルも開通します。この賞をきっかけとして土木学会の協力も得ながら、美しい棚田の景観を再び見ることができるとを願っています。

里山での福祉プロジェクト

活動は月2回。作業内容は、田んぼや畑の草取り、雑木林の手入れ、保全活動に取り組んでいます。

約20年にわたり黒木町笠原地区で里山の保全・人材育成に取り組んでいる山村塾。「豊かな自然の中で障がい者支援を展開したい」との施設の相談を受け、平成24年から障がいがある人も参加できる里山保全活動に取り組んでいます。

特定非営利活動法人 山村塾（黒木町）／社会福祉法人 たからばこ（柳川市）



れ、シイタケの菌打ちなどで、個人の能力や適性に応じて役割を分担します。施設の中では役割を見いだせず不安定になる方も、山の中では居場所ができ、気持ちもおだやかになるなど様々な効果も出ています。

山村塾事務局長の小森耕太さんは、活動の広がりを期待しています。「里山保全活動には年齢や体力などに関わらず、いろいろな方々に参加していただきたいの思いがあります。ハンディのある方々と活動することで、私たちが学ぶことは多いです。この表彰をきっかけに、山の安全管理や作業の支援など、活動を応援してくれるボランティアが増えれば活動の幅が広がります。継続してお手伝いできる方がいたら、ぜひ参加をお待ちしています」

星野村 麻生地区 森林・遊歩道整備事業

NPO法人「がんばりよるよ星野村」株式会社「安達木材」一般財団法人「星のふるさと」



九州北部豪雨の災害復興ボランティアの中から生まれた『がんばりよるよ星野村』、山頂に星の花公園を開く『安達木材』、星の文化館・茶の文化館等の管理運営を行っている『星のふるさと』は、麻生地区の遊歩道整備・修復、間伐や植栽を通して観光事業の復興を支援しています。また、作業には星野村だけでなく、村外から多くの方々に関わることで交流の輪が広がっています。

がんばりよるよ星野村代表の山口聖一さんは「災害復旧で星野村に関わった方々が星野村のファンとなって、さらに復興を手助けしていただいています。星の文化館と茶の文化館が今年4月リニューアルオープンするので、多くの方々に来ていただく環境づくりに今後も取り組んでいきます」と語りました。

平成28年分の申告が始まります

右表のとおり、平成28年分の確定申告（市民税・県民税申告）の受付を行います。お住まいの地区の指定日に申告してください。指定日に都合が悪い人は、指定日以外でも各会場の申告日程のなかで受け付けていますので、期限内の申告をお願いします。

※所得税・市県民税の申告に関する詳細については、広報やめ1月1日号に掲載しています。

●問い合わせ＝税務課市民税係（☎23・1113）

確 定申告の受付日程は旧町村の地区で振り分けています。お住まいの地区の会場をご利用ください。消費税の申告および住宅借入金等特別税額控除、土地や株の譲渡等がある人は八女税務署の申告会場（八女伝統工芸館）で申告してください。

- 会場Ⅱ八女伝統工芸館
- 期間Ⅱ2月16日(木)～3月15日(水)※土日・祝日は休み。期間中は、八女税務署での申告相談は行いません。
- 時間Ⅱ9時～16時
- 問い合わせⅡ八女税務署（☎23・5191）

確定申告時には「国民年金保険料控除証明書」が必要です

平 成28年中の所得から、国民年金保険料を社会保険料として控除するためには、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の添付が必要です。

平成28年中に国民年金保険料を納付した人には、控除証明書が昨年11月または今年2月に日本年金機構から送付されます。確定申告の際には、この控除証明書や領収書が必要となりますので、大切に保管してください。

【2月に送付される人】
平成28年10月1日から平成28年12月31日までに、初めて国民年金保険

料を納付した人

【昨年11月に送付された人】
平成28年1月1日から平成28年9月30日までに国民年金保険料を納付した人

- 問い合わせⅡ（ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル）
0570-003-004（ナビダイヤル）
- ※050から始まる電話でおかけになる場合は03-6630-2525
- ▽受付期間Ⅱ3月15日(水)まで
- ▽受付時間Ⅱ【月～金】8時30分～19時【第2土曜】9時～17時
- ※祝日（第2土曜除く）は利用できません。

▼矢部支所		
日程	対象地区	会場・時間
1月31日(火)	矢部1区・2区・5区	矢部公民館 9時～16時
2月1日(水)	矢部3区・4区・6区	

▼上陽支所			
日程	対象地区		会場・時間
	午前	午後	
2月2日(木)	上横山第1・第2	下横山第1・第2	上陽支所 1階小会議室 9時～16時
2月3日(金)	北川内第1・久木原	北川内第2	
2月6日(月)	北川内第3	北川内第4・第5	

▼星野支所		
日程	対象地区	会場・時間
2月2日(木)	星野地区	星野支所大集会室 9時～16時
2月3日(金)	棕谷地区・上郷地区	
2月6日(月)	小野地区	

▼黒木支所			会場時間
日程	対象地区		
	午前	午後	
2月7日(火)	椿原・笠原中央・釈形・南笠原・下鹿子尾・上鹿子尾	上北本分・下本分・本分中央	黒木支所大会議室 9時～16時
2月8日(水)	南木屋・原・山中・北木屋・東木屋	荒谷・岳弓掛・四条野・神露淵・花渡	
2月9日(木)	下名・中名・上名・鹿子生・下田代・中田代・上田代	南本分・中原・犬山・田本・湯辺田	
2月10日(金)	西桑原・馬場	月足・大淵・吹原・無田・剣持・東・北大淵・大淵中央	
2月13日(月)	東上町・西上町・中町・下町・栄町・東今・西今	谷運輸・東桑原	

▼立花支所		
日程	対象地区	会場・時間
2月14日(火)	光友地区	立花市民センター イベントホール 9時～16時
2月15日(水)	辺春地区	
2月16日(木)	北山地区	
2月17日(金)	白木地区	

▼八女市役所本庁		
日程	対象地区	会場・時間
2月20日(月)～3月15日(水) (土・日は除く)	八女市 全地区	八女市役所1階103会議室 9時～16時30分

セルフメディケーション税制（医療費控除の特例）が始まります

これは、適切な健康管理の下で医療用医薬品からの代替を進める観点から、一定の取り組み（①特定健康診査《いわゆるメタボ健診》②予防接種③定期健康診断《事業主健診》④健康診査⑤がん検診のいずれか）を行っている人が、平成29年1月1日以降に、スイッチOTC医薬品（医師の処方が必要だった医療用医薬品から転用された、薬局などで購入できる医薬品）の購入費用を年間1万2千円を超えて支払った場合には、その購入費用（上限年間10万円）のうち1万2千円を超える額を所得控除できる制度です。

申告の際には、一定の取り組みを行ったことを証明する書類やスイッチOTC医薬品を購入したことが分かるレシートや領収書が必要となりますので、本制度の適用を予定されている人は来年の申告時まで各自保管ください。※医療費控除については、本特例が従来の医療費控除（医療費などを支払った場合に、受けることができる所得控除）のどちらか一方のみ適用を受けることができます。

介護保険料は納期限内に納めましょう

介護保険は、公費と40歳以上の皆さんに納めていただく保険料を財源に運営しています。介護が必要になったときには、誰もが安心してサービスを利用できるように、保険料は必ず納めてください。また、災害などの特別な事情があると認められた時は、保険料の減免や徴収の猶予を受けられる場合があります。納付が難しい時はそのままにせず、まずは担当窓口にご相談ください。

納期限を過ぎると…

電話による納付確認や督促状、催告書をお送りします。督促手数料が課せられます。

1年以上納めないと…

介護サービスを利用した際に、いったん利用料の全額を自己負担することになります。あとから申請をすることで、保険給付分が支給されます。

1年6か月以上納めないと…

利用している介護サービスの利用料は、全額が自己負担なうえ、保険給付の一部または全部を、一時的に差し止められます。それでも納付されなければ、差し止めた払い戻し分から滞納している介護保険料を差し引く場合があります。

2年を過ぎると…

介護サービスを利用した際の自己負担額が3割に引き上げられます。また、高額介護サービス費などの支給が受けられなくなる場合があります。

平成26年度までの滞納している保険料については、平成29年3月末をもって納めたくとも納められなくなります。特段のお申し出がない場合は、滞納の期間に応じ上記の措置を講じることになります。

介護長寿課介護認定係 (☎ 23・1353)
または各支所介護保険担当窓口へ

要介護認定者の障害者控除・医療費控除について

障害者控除対象者認定書を発行します

障 害者手帳の交付を受けていない場合でも、

65歳以上の人で、身体の障害（寝たきりなど）または認知症の状態が一定の基準に該当すると市が認定した人には、確定申告等により税の控除を受けられる「障害者控除対象者認定書」を交付します。

● **【対象者】** ※次の全ての条件に該当される人が対象
● 平成28年12月31日現在、満65歳以上の人（40歳から

64歳の要介護認定を受けている人を含む）

● 要介護認定を受けている人
● 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳などの交付および知的障害の認定を受けていない人

※判定の結果、交付の対象にならない場合があります。
※この認定書は、障害者の認定となるものではありません。
※この認定書は、税の申告以外の目的では使用できません。

おむつ代の医療費控除にかかると確認証明書を発行します

通 常、おむつ代は医療費控除の対象となりませんが、おむつ代の領収書に加えて医師からの「おむつ使用証明書」があれば医療費控除を受けることができます。

ただし、医療費控除を受けることが2年目以降の人は、条件を満たしている人であれば、市役所で「おむつ使用証明書」に代わる「確認証明書」を発行します。

● **【必要となる証明書】**
▼1年目 医師発行の「おむつ使用証明書」
▼2年目以降 市役所発行の「おむつ代の医療費控除に係る確認証明書」
● **【発行できる条件】** ※次の全ての条件に該当
● 要介護・要支援認定を受けていること

● 主治医意見書の「障害高齢者の日常生活自立度」の記載が「B1〜C2」であり、さらに「尿失禁」の発生可能性の記載が「あり」であること

● 確定申告の対象年中に主治医意見書が発行されていること
※要介護・要支援認定の有効期間が13か月以上で、確定申告対象年中に主治医意見書が発行されていない人については、前年の主治医意見書で確認します。

● **【手数料】** 300円
● **【問い合わせ】**
▼介護長寿課介護認定係 (☎ 23・1353)
▼各支所介護保険担当窓口

働く人の誇りと がんばりに触れる

八女市立黒木中学校の職場体験学習から

働くとはどういうことなのか。そして夢を持ち自分の将来を見据えていくため、八女市立黒木中学校では、地元事業所協力のもと職場体験学習を行っています。今年も1年生全員が2日間、20事業所に分かれ訪問し、働くことの大切さやその意義を学びました。うち3事業所での様子を紹介します。

働く人との交流を通じて 自分の進路を見つめる

黒木中学校 1年担任

宮園与里子先生

生徒たちには、地域を支えている産業を知ってもらい、そこで誇りを持ち働く人との交流を通じて自分の進路を見つめるとともに、学習や学級の仕事を一つひとつ責任を持って行うことが、将来の自分に繋がっていくんだということを感じてもらいたいです。



数十年後の森を守るための大切な作業に表情も引き締まります

八女森林組合

枝打ちや間伐をさせてもらっているいろいろなことを学びました。枝打ちをすると病害虫や雪害を防止して、林内を明るくできるということが分かりました。実際にやってみると、本当に林内が明るくなったのが分かりました。楽しかったし、良い経験になったと思うから、これからの体験を生活に活かしていきたいです。(平島 廉也)

中山吉祥園

シール貼りや袋詰めなど、地道な作業を一つひとつついでいねいに手作業でやるのは大変でしたが、やりがいがあり楽しかったです。お店の方に「どんな時にやりがいを感じますか」と質問をしたら、「この店のお茶が一番おいしいというお客様からの言葉をいただいた時です」と答えてくださいました。私が店長だったと同じ気持ちになるかもしれないなと思いました。(堤 梨美)



お茶を作る人や加工、販売する人などたくさんの人の関わりを感じました

グリーンピア八女

仕事の大変さと、お客様にいやな思いをさせないために、客室などをきれいにすることの大切さを学びました。この学んだことを自分が働く時に活かしたいです。(片山 伸平)

人権擁護委員の委嘱

市の人権擁護委員として次の方が法務大臣から委嘱を受けました。(敬称略)

- 《再任》江崎 智香子 (八女市)
- 《再任》森松 留美 (星野村)
- 《再任》平島 豊彦 (立花町)
- 《再任》秀徳 正吾 (黒木町)
- 《新任》酒井 龍彦 (上陽町)
- 《新任》佐藤 邦子 (立花町)
- 《再任》古川 正二 (八女市)

任期は平成31年12月31日までです。

人権擁護委員とは

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱を受けた人々です。基本的人権の擁護を目的として、地域の住民が人権について関心をもってもらえるような啓発活動を行ったり、法務局の人権相談所や市の公共施設等において特設人権相談所(なんでも人権相談)を随時開設して、住民の皆さんからの人権相談に応じてたりしています。人権擁護委員は、あなたの街の身近な相談パートナーです。相談は無料で秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

● 問い合わせ 福岡法務局八女支局
(☎23・2603)



使う人のことを考えて隅々まで丁寧に部屋を整えます

八女のおひなさま展

- 伝統工芸の里、八女市は全国でも有数のひな人形の産地であり、「箱びな」発祥の地です。
- 今年も、2月12日(日)から3月12日(日)まで八女福島地区を中心に開催される「雛の里・八女ぼんぼりまつり」にあわせて様々な雛人形を展示します。江戸時代に八女で生まれ、職人の手によって作り続けられてきた「箱びな」や、豪華な段飾りなどがあります。ぜひご来館ください。
- 期間 2月10日(金)～3月20日(祝)
- 会場 八女市横町町家交流館
- 問い合わせ 同館(☎253・4311)

横町町家
交流館
2・3月の催し



キリトリせん

郵便はがき

料金受取人払



8 3 4 - 8 7 9 0

〈受取人〉

八女市本町647番地

(切手不用)

八女市長 行



8 3 4 8 7 9 0

7

キリトリせん

《回答が必要な方は、住所・氏名・電話番号の記入をお願いします。》

ご住所		
(フリガナ) お名前		
年齢	歳 (性別) 男・女	☎

あなたの声を届けてください!

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。なお、市の事務と関係のないものについては回答しておりませんので、ご了承ください。

○市長室直通ファクスも市内からは無料でご利用いただけます。
0120・24・4554 (フリーダイヤル)



2/18
(土)
開催

町家で法話会 如意輪寺副住職が 語る吉野



友好交流都市・
奈良県吉野町
コラボ企画

- 日時 2月18日(土)14時～15時30分
 - 場所 旧木下家住宅(堺屋)八女市本町184
 - 講師 如意輪寺 副住職 加島裕和師
 - 参加費 5000円(グッズ付、定員30人・要予約)
- 八女市と同じく、南朝と関係の深い吉野にある如意輪寺は、南北朝時代に吉野で朝廷を開いた後醍醐天皇の勅願寺として定められた由緒あるお寺です。このたびの法話会では副住職の加島裕和師をお招きし、後醍醐天皇とその忠臣たちをはじめとした

- 南朝や吉野の歴史についてお話をいただきます。普段聞くことができないお坊さんへの質問なども、ぜひこの機会にどうぞ!
- 主催 なら縁巡(えにしめぐり)プロジェクト実行委員会
- 後援 八女市、吉野町
- 協力 如意輪寺、吉野町地域おこし協力隊
- ※定員に達し次第締め切ります。※聴講券等の発行は致しません。ご参加頂けない場合のみ連絡致します。※駐車場は八女伝統工芸館駐車場をご利用ください
- 問い合わせ 秘書広報課 都市交流係 (☎24・8156)

【お申込み方法】

「町家で法話会 参加希望」と明記のうえ、下記いずれかの方法で住所・氏名・電話番号・人数をお知らせください(様式は任意です)。いずれも(一社)吉野ビクターズビューロー古賀、長谷まで

- ① はがき: 〒639-3111 奈良県吉野郡吉野町上市 2060-1
- ② TEL: 0746・34・2522 (受付時間 9時～17時)
- ③ FAX: 0746・39・9238
- ④ メール: ayako_koga@yoshino-kankou.jp

※お預かりした個人情報、当イベント実施の目的のみ使用いたします

寄附のお礼 (敬称略)

- 忠見小学校へ
▽岡藤昭子(大牟田市) = 岡藤明美作画 1点

「起業のためのセミナー」
勧誘には要注意！



【相談事例】

SNSで知り合った知人に誘われて、「起業家養成塾」の契約をしました。 「自立するためには、人間力を養う必要がある」と説明され、「起業を目指すにはリスクも必要」と、受講料百万円を支払うように言われた。「お金がない」と言うと、消費者金融で「学生ではなく、勤め人」と言ってお金を借りる手口を教えられた。

(20歳代 男性)

【アドバイス】

自分にとって本当に必要か
慎重に検討しましょう

● 「起業」「自立」と言った、若者に魅力的な言葉で勧誘し、高額な契約



を結ばせる相談が増えています。

● 友人や先輩からの紹介でも、事業者の体験談を安易に信用することは危険です。その商品やサービスが、自分にとって本当に必要かどうか慎重に検討し、契約を急がせる業者とは、契約しないようにしましょう。

● 収入や勤務先などの嘘をついて、消費者金融で借入を行うことは違法です。嘘をついた本人が罪に問われる可能性もありますので、決してそのような行為を行ってはいけません。

● 困ったときは、消費生活センターに相談してください。

※このような手口を使った事業者が、福岡県消費生活センターから公表されましたのでお知らせします。

【事業者名】 株式会社GENCL E、株式会社primo、CDJH oldings

● 相談・問い合わせ 八女市消費生活センター

〈月々金曜日〉 8時30分～16時30分
(0233・1183)

キリトリセン
ご意見記入欄 (八女市広報H 29.2)

あなたの声をお待ちしています
ご記入をお願いします

キリトリセン

市政に対するご意見や苦情、疑問など、あなたの「声」をお待ちしています。建設的なご意見やご提案については、市長や担当課などから直接ご本人へ回答もしていますので、住所・氏名・電話番号等連絡先の記入をお願いします。次のいずれかに該当するものについては、対応できない場合があります。

投稿いただいた人の個人情報保護の観点により、「1」「2」について投稿者ご自身に記入の協力をお願いします。掲載可または公開可に○をつけられた場合、投稿者等個人が特定されることのないよう個人情報には十分注意し、広報紙・ホームページに掲載することがあります。また、公開請求があった場合は個人情報情報を除き、情報公開の対象となることがあります。○のご記入がない場合は掲載不可・公開不可と判断します。

- ▽特定の個人を誹謗、中傷、非難するなどしているもの
- ▽公の秩序または善良の風俗に反するもの
- ▽明らかに営利を目的としているもの
- ▽趣旨が不明確もしくは不明なもの
- ▽その他、市が不適当と判断するもの

● 問い合わせ 秘書広報課秘書広報係
(0233・1110)

1. 広報紙またはホームページ (掲載可・掲載不可)

どちらかに○を付けてください。「掲載可」に○を付けられた場合は、個人が特定されないよう個人情報の取り扱いに十分注意し、広報紙または八女市ホームページに掲載する場合があります。ご記入のない場合は掲載不可と判断します。

2. 情報公開 (公開可・公開不可)

どちらかに○を付けてください。「公開可」に○を付けられた場合は、八女市情報公開条例の規定により公開請求があった場合は公開の対象となります(個人情報を除く)。ご記入のない場合は、公開不可と判断します。



熊本県益城町の専寿寺に仏壇を寄贈したときの様子

熊本地震で被災した熊本県益城町の寺院を支援するため、仏壇職人、中島正之さんが仏壇2基を寄贈しました。

「熊本地震の被災地を訪れ、数多くの家屋が倒壊している様子を見て、その惨状に心が痛みました。何か自分も支援できることはないかと考え、地震発生後から様々な支援策を講じている八女市の取り組みを見て、三田村市長に仏壇の寄贈について提案・相談しました。市長から益城町の西村博則町長に連絡いただき、本堂が全壊するなど被害が大きい同町の専寿寺と、寿徳寺の御内仏

被災された地域に 伝統工芸の仏壇で支援



「この2基の仏壇は、長年見本として店舗に展示しており、私にとっては宝であり何物にも代えがたいものですが、今回の地震で寺院も門徒も被災し、復旧・再建のめどが立たないところが多いと聞き、ぜひ支援させていただきたいと思いました」と中島さん。

中島 正之さん (亀甲)

熊本地震の被災地に2基の仏壇を寄贈した

として寄贈することになりました。今回寄贈する仏壇は、約30年前に1年半から3年ほどかけて制作したもので、高さはいずれも約180センチ、幅約75センチ、扉を全開すると幅は180センチ以上になります。どちらも過去に全国規模のコンテストで入賞した仏壇であり、国指定伝統工芸品『八女福島仏壇』の様式を採用し、ほとんどの工程を手作りで仕上げたものです。年末に住職のお二人が来られ、実物を見ていただきましたが、『こんなに立派なものを見たことが、非常に喜んでいただきました。仏壇は、私たちのよりどころであり、安らぎを与えてくれるものです。伝統の技術を結集した八女福島仏壇が被災地に癒しと安らぎを与え、復興に向けて少しでも役に立てれば本当に嬉しいことです』

仏壇は、1月15日(日)に益城町の寺院に寄贈されました。

2月

★2月の館内整理日は24日(金)★

《本館の休館日》※月曜、館内整理日

図書館の休館日 6月(月),13月(月),20月(月),24(金),27月(月)

《上陽・立花・矢部・星野分館の休館日》

※月曜・祝・休日、館内整理日

6月(月),11(祝),13月(月),20月(月),24(金),27月(月)

《黒木分館の休館日》※火曜・祝・休日、館内整理日

7月(火),11(祝),14(火),21(火),24(金),28(火)

※上陽分館は書架入れ替えのため20日(月)～27日(月)は休館します

2月の図書館だより

八女市立図書館(本館) ☎22・2504

※本館の開館時間＝平日10時～20時
土日祝10時～20時

上陽分館 ☎54・3131 矢部分館 ☎47・2258

黒木分館 ☎42・0400 星野分館 ☎52・3120

立花分館 ☎37・1522

※分館の開館時間＝9時～17時30分

ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp



2月のよみきかせ

♪絵本だいすき期間中の本館よみきかせは、スペシャル♪

幼児～小学生の皆さん対象です♪

♥本館＝4日、11日、18日、25日
土曜日 14時～おはなしコーナー

♥黒木分館＝4日(土)10時30分～
おはなしコーナー

2月のあかちゃんよみきかせ

0～2歳くらいの子供を対象です♪

♥本館＝5日(日)、18日(土)11時～
2階研修室

♥黒木分館＝25日(土)
10時30分～おはなしコーナー

いよいよ開幕!! 『絵本だいすき』

～いっしょによもうね!!おやこで・かぞくで・ともだちで～

♥期間＝2月4日(土)～2月19日(日)♥場所＝八女市立図書館本館・分館、おりなす八女、文化会館

詳しくは八女市立図書館ホームページや図書館チラシをご覧ください。

すべての催しに事前申込みが必要。八女市立図書館(☎22・2504)まで

2月19日(日)

杉山亮先生がやってくる!



▽場所＝おりなす八女はちひめホール
●午後の部 10時～11時30分
講演「子どもとものごたりのいい関係」
定員＝100人程度
(午前のみ託児あり…先着10名)
●午後の部 13時開場 13時30分開演
おはなし会「杉山亮のものがたりライブ」
定員＝150名程度

おりなす飛行機教室

▽2月5日(日)13時30分～15時
▽場所＝八女文化会館1階ホール
▽講師＝ふるさとわらべ館
▽参加費＝1人200円

科学あそび教室

▽2月12日(日)10時～11時30分
▽場所＝おりなす八女研修棟2階第3
研修室
▽講師＝平田満明さん

??謎解きスタンプラリー

本館・分館をめぐるスタンプを集めよう



「図書館利用カード」を作りました

八女市、広川町、筑後市在住の方・八女市内に通勤、通学されている方が対象
●持参するもの＝住所、氏名が確認できるもの(免許証、保険証等) 通勤されている方は証明書、通学されている方は在学が確認できるものが必要

高齢者の皆さん、 安全運転を心が けましょう

高齢運転者の交通事故が近年大きな社会問題となっています。今や自動車は、高齢者にとって欠かすことのできない“生活の足”である一方、加齢による身体機能の低下は、運転能力にも重大な影響を及ぼす危険性があると言われています。高齢者やそのご家族の中には、日々の運転に不安を感じている人も多くいるのではないのでしょうか。

出会い頭の事故に要注意！

■高齢運転者の事故の特徴

- ① 高齢になるにつれて出会い頭事故が多くなる。
- ② 出会い頭事故の主な発生場所は、交差点であり、特に信号機なし交差点に約65%が集中している。

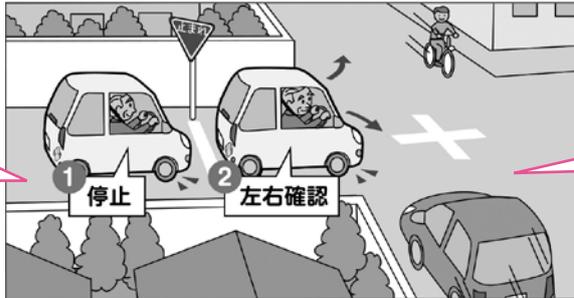
■高齢運転者の出会い頭事故の特徴

- ① 高齢になるにつれて「一時不停止」による事故の割合が高くなる。
- ② 高齢になるにつれて、「発進時」の事故の割合が高くなる。

特に信号機のない交差点

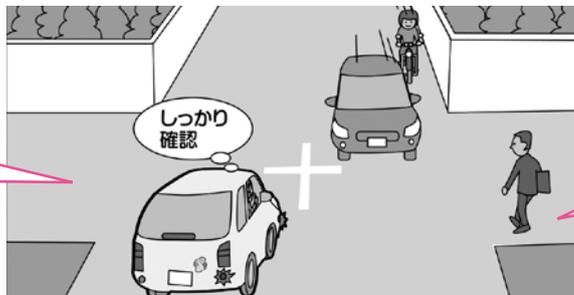
出会い頭の事故を防ぐポイント！

道路標識や路面標示をうっかり見落としてしまうことがありますので、交差点は特に注意して通行しましょう



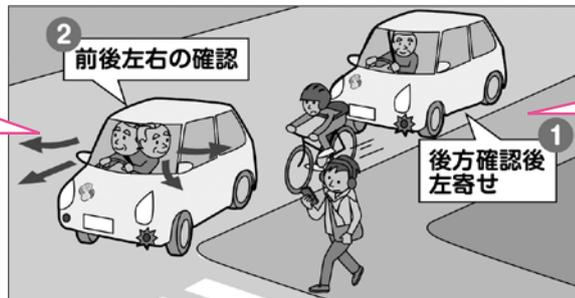
一時停止や減速をしても、相手車両を正しく確認できないこともあるので、**交差点内が目視できる場所で、もう一度停止・安全確認**を行い、十分に安全な速度で通行しましょう

相手車両がいるときは、**通過するのを待ってから**、交差点を通過するようにしましょう



視界が開けた見通しの良い交差点であっても、**必ず安全確認**を行い通行するようにしましょう

広い交差点では、多くの車両が通行していて、事故の危険も高まります。**左右双方から進行してくる相手車両について、安全確認**を行い通行するようにしましょう



自動車だけでなく、**二輪車や自転車にも注意して、安全確認**を行い通行するようにしましょう

防災安全課生活安全係 (☎24・8146)

応急手当を身につけましょう！
八女消防本部
(24・1119)

もし、あなたの目の前で人が倒れたら、適切な応急手当ができますか。けがや病気で呼吸も脈拍も止まった傷病者の救命率向上のためには、現場に居合わせた一般市民による心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の使

用がとても有効です。応急手当講習では軽度のけがの手当から、呼吸や脈拍が止まった時の対応やAEDの使用法まで指導します。応急手当講習に関しては最寄りの消防署、分署にお問い合わせください。



昨年発生した熊本地震では、八女市でも震度5弱を記録しました。また、八幡地区で竜巻被害が発生するなど、自然災害をはじめ、高齢化社会の進行などによる様々な災害の潜在的危険性が高まっています。市では消防署・消防団の皆さんとともに災害のないまちづくりに向け消防力の充実強化に最善の努力をして参ります。



無火災・無災害の決意新たに 八女市消防出初式

八女市消防出初式が1月7日(土)、春の山グラウンドで行われました。式典では、消防団によるポンプ操法等の訓練披露、および消防本部に導入された最新車両を使用した訓練展示、消防関係者や防災に功労のあった市民団体等への表彰が行われました。参加した八女消防本部職員や消防団員らは、無火災・無災害と市民の安全安心を守る決意を新たにしました。式典終了後は、市中パレードが行われ、勇壮な姿に沿道からはたくさんの拍手が送られていました。



- ①八女支団による馬簾(ばれん)回し
- ②立花支団によるラッパ隊演奏
- ③消防本部による訓練展示
- ④黒木支団による小型ポンプ操法
- ⑤街頭分列行進



消防団員募集

八 女市消防団では消防団員を募集しています。消防

団は、「地域密着」「動員力」「即時対応力」といった3つの特性を活かしながら、火災・風水害・地震が発生した際に地域を守るために活動しています。

また、消防団の活動には、女性ならではの活動も多く、たくさんの方々が活躍しています。これから何か始めたいと考えている人、地域に貢献したい人、入団をお待ちしています

【応募資格】

- ① 市の区域内に居住し、または勤務し、若しくは通学する人
- ② 年齢が18歳以上の人
- ③ 健康な人

【活動内容】

- ① 消火、救助、水防活動
- ② 災害時の後方支援
- ③ 消防団、消防署が行う主要行事への参加
- ④ 地域で行う消火・防災・救急訓練などの啓発、指導など

【応募方法】

防災安全課または各支所総務課へお問い合わせください。

防災安全課消防防災係
☎233・1731

県南小駅伝八女市黒木大会 30回の節目で幕を閉じる

12月4日(日)、第30回福岡県南部小学生駅伝八女市くろぎ大会が、くつろぎの森グリーンピア八女で開催されました。当日は、県内から駅伝男子24チーム、女子18チーム、マラソンには156人が参加。雨の中、子どもたちは、多くの声援を受けながら、紅葉が残るグリーンピアの敷地内周回コースを懸命に駆け抜けました。少子化による出場チームの減少と役員の高齢化で存続が厳しくなり、今回の30回目の節目で幕を閉じる本大会。小川寛行実行委員長は、「さびしい思いもあるが、これまでたくさんの方に協力していただき本当に感謝しています」と話していました。



【駅伝男子】〈優勝〉穂波ジュニアアスリートクラブA〈2位〉安武走友クラブA〈3位〉立石ランナース
【駅伝女子】優勝 安武走友クラブ〈2位〉芦屋ジョギングクラブA〈3位〉穂波ジュニアアスリートクラブ
【マラソン男子高学年】2位 大坪恒輝(福島小)



第7回八女市駅伝大会



チーム応援旗優勝
「八女走ろう会A」

八女市立花グラウンドを発着点とする第7回八女市駅伝大会が12月18日(日)に実施され、112チームの選手が冬晴れの空の下、元気に駆け抜けました。また会場付近は、約10000人の人出があり、選手応援などで賑わいました。結果(各部門1位)は次のとおりです。

- 【1・5キロコース】▽小学生男子 八女JAC A▽小学生女子 八女JAC Girls A▽中高生女子 城島中学校A▽一般男子 筑後Z▽一般女子 二チームなど
- しこ▽オープン 八女JAC保護者A
- 【2・4キロコース】▽中高生男子 福島高校陸上部 Aチーム▽一般男子 キューヘン▽一般女子 八女走ろう会D▽オープン ミドリゼRC A
- 【チーム応援旗コンテスト】▽優勝 八女走ろう会A
- ▽2位 筑南DASH Girls
- ▽3位 それ行け筑南マン
- ※総合順位、総合タイム、個人タイム等は八女市ホームページで確認できます。

租税教室を開催しました

次代を担う児童・生徒の皆さんに租税の意義・役割・機能・仕組み等の租税制度を正しく理解し、その使い道に関心をもってもらおうと租税教室(八女市租税教育推進協議会主催)を開催しました。12月から1月の間、税務課や納税課等の職員が市内の小中学校を訪れ、クイズやDVD上映等を通して、「税金がなければ、みんなが困ってしまう。税金とは、私たちの暮らしに欠かせない公共サービス(警察、消防、道路・橋、教育、社会福祉等)の費用をまかなう社会の会費である」ということを分かりやすく伝えました。



茶道江戸千家八女不白会から義援金をお預かりしました

12月14日(水)茶道江戸千家八女不白会の皆さまから熊本地震による被災地への義援金をお預かりしました。これは茶道会の活動の一つとして、会員の皆さまに呼びかけられ集められたものです。預かった義援金は八女市を通して益城町へ届けさせていただきます。ありがとうございます。



土曜クラブで子どもたちと交流

毎週土曜日、おりなす八女で子ども食堂と学習支援に取り組んでいる「土曜クラブ」。地域の子もたちが元気に成長していくためにボランティアグループ「チャイルドサポート ネットワーク」(下川京子代表)が運営しています。12月24日(土)、土曜クラブでは八女ユース・リーダー講座によるクリスマスイベントが行われました。講座生は、子どもたちと雪の結晶の切り紙を作って窓に張り、一緒に昼食を楽しみました。また、ストラックアウトとコリントゲームができるおたのしみブースとプラ板ストラップが作れるもの作りブースを運営。みんな楽しそうにゲームに挑戦し、プラ板作りに熱中していました。初めての試みでしたが、講座生が自ら考えて運営し、子どもたちと触れあうことができました。



耳納連山頂上での眺めに感動

晩秋の横山路を歩く

11月27日(日)、上陽町上横山で3回目となる「上陽^{かみつやめ}咲るこ」が開催されました。当日は雨の中、滝の宮不動尊、耳納連山のハンググライダー発進基地、馬場水車場などをマイクロバスで移動し周辺を歩いて回りました。中でも耳納連山頂上のハンググライダー発進基地では、今まで降っていた雨がやみ、眼下に雄大な筑後平野と遠くは博多湾の海の輝きまで眺めることができました。参加者からは、「同じ八女でもこんな景色を見たのは初めて」と感嘆の声が上がっていました。お昼には地元納又地区の皆さんの手作り芋まんじゅうやだご汁に舌包みを打ちながら楽しいひと時を過ごしていました。



反射材付きタスキを寄贈

八女地区安全運転運行管理者協議会(福島成孝会長)から12月16日(金)に寄贈していただきました。贈呈式では「地域の安全と安心のために使ってもらいたい」と福島会長より、三田村市長へ目録と反射材付きタスキが渡され、三田村市長からお礼が伝えられました。タスキは、早朝や夕方・夜間にウォーキングやジョギングをする市民の皆さんにお渡ししますので、防災安全課生活安全係か各支所総務課でお受け取りください。数に限りがあります。

●問い合わせ先 防災安全課生活安全係
(☎24・8146)



トルコから60点の応募

日本とトルコとの文化交流に取り組む福岡市在住のトルコ人エンシジ・ムラトさんが、12月22日(木)に八女市役所を訪問し、世界子ども愛樹祭コンクールへのトルコからの出品絵画約60点を手渡しました。同国からの応募は昨年引き続き2回目です。首都アンカラなどの小中学生らが出品。今回は紅茶の生産地であるリゼ県から茶畑等を描いた水彩画も寄せられました。ムラトさんは「昨年のコンクールでは心が通い合う交流ができました。八女とは茶の産地という共通点もあり今後さらに交流を深めていきたい」と語りました。3月に開催されるコンクールは26回目で国内をはじめスリランカや台湾からも出品されています。

少年野球新人戦

(八女市少年野球育成会)

- 日時 = 12月3日(土) ~ 4日(日)
- 場所 = 春の山グラウンド
- 参加チーム数 = 10チーム
- 結果 = 優勝 岡山ヤングス / 準優勝 忠見ライオンズ / 3位 八女嵐、北川内ジャガーズ

全日本高校女子サッカーに出場

12月30日(金)から兵庫県で開催された第25回全日本高等学校女子サッカー選手権大会に、福岡県代表として馬場奈都子さん(福岡女学院高校女子サッカー部MF)が出場しました。



清水町公園を美しく

障害者支援施設「蓮の実団地」利用者と職員が12月9日(金)、障害者週間に合わせ清水町公園の清掃活動を行いました。清掃活動を希望した17人と職員5人が参加。一生懸命作業をし、20袋のゴミ、軽トラ山盛り1台分を集めることができました。



農業委員会制度変更のお知らせ

農業委員会等に関する法律が改正（平成28年4月1日施行）され、農業委員会について次のような制度改正が行われることになりました。新しい制度は、農業委員の次の任期である平成29年7月20日からスタートします。

1 農業委員会の業務の重点化

農地法等に基づく許認可事務に加え、「農地等の利用の最適化の推進」として、次の項目が義務業務に位置付けられました。

- (1) 農業経営の規模拡大・農地等の集団化
- (2) 耕作放棄地の発生防止・解消
- (3) 農業への新規参入の促進

2 農業委員の選出方法の変更

農業委員の選出について、これまでの選挙制と選任制（議会・団体推薦）の併用がなくなり、事前に推薦・応募された人の中から、議会の同意を経て市長が任命します。また、定数は24人とされ、女性や青年の積極的な登用が求められます。※現在の農業委員は、法律の経過措置により平成29年7月19日（任期満了日）まで在任されます。

3 農地利用最適化推進委員の新設

農業委員会が定めた区域において、担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消等の地域における現場活動を行う「農地利用最適化推進委員」（推進委員）が設けられます。推進委員は、事前に推薦・応募された方の中から、農業委員会が委嘱します。定数は45人となり、各区域ごとの数は別表のとおりとなります。

※農業委員は主に総会等に出席し、農地の権利移動、転用等の許認可などの審議を行い、推進委員は各区域において、主に農地集積等の相談対応、耕作放棄地の防止などの業務を担います。※応募方法・募集の案内等は、3月ごろ改めて広報ホームページでお知らせします。

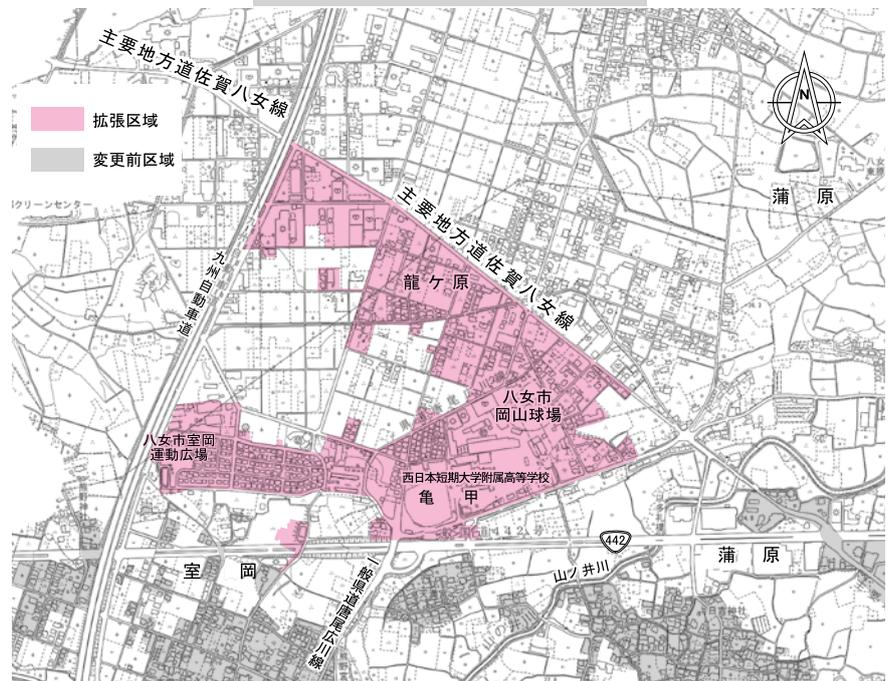
● 問い合わせ＝農業委員会事務局
☎23・2407

番号	区域の名称	推進委員の数
1	八女市福島区域 (福島校区の区域)	1
2	八女市長峰区域 (長峰校区の区域)	2
3	八女市上妻区域 (上妻校区の区域)	1
4	八女市三河区域 (三河校区の区域)	2
5	八女市八幡区域 (八幡校区の区域)	2
6	八女市川崎区域 (川崎校区の区域)	2
7	八女市忠見区域 (忠見校区の区域)	3
8	八女市岡山区域 (岡山校区の区域)	3
9	八女市上陽区域 (上陽町の区域)	4
10	八女市黒木区域 (黒木町の区域)	12
11	八女市立花区域 (立花町の区域)	8
12	八女市矢部区域 (矢部村の区域)	2
13	八女市星野区域 (星野村の区域)	3

公共下水道事業計画区域(認可区域)等変更の告示・縦覧について

下水道法の規定により、公共下水道事業計画区域の拡張および整備期間等の変更(案)を告示・縦覧します。

下水道事業計画 変更認可区域(案)



- 告示日＝2月1日(水)
- 縦覧期間＝2月1日(水)～2月15日(水)
- 時間＝8時30分～17時15分(土・日・祝日は除く)
- 会場＝八女市役所上下水道局下水道工務係
- 縦覧概要＝▽事業計画区域(認可区域)

- 【変更前区域】 494 鈔
- 【変更後区域】 541 鈔(494 鈔(変更前区域) + 47 鈔(拡張区域))
- 整備期間＝【変更前】平成10年度～平成29年度【変更後】平成10年度～平成32年度
- 問い合わせ＝上下水道局下水道工務係(☎23・1670)

お知らせ



神話に見る日本人の心

- 日本の建国をお祝する市民の集いを開催します。入場無料
- 日時 2月11日(祝)13時開演
- 内容 神話に見る日本人の心
- 元NHKアナウンサー宮田修氏
- 場所 石橋文化ホール
- 問い合わせ 室園さん (090・5284・5143)

八女軽トラ市

八女特産の野菜や加工食

- 【書道部 作品展示】 2月9日(木)~12日(日) / 立花市民センター
- 【美術部 作品展示】 2月9日(木)~12日(日) / 立花市民センター
- 【写真部 作品展示】 2月9日(木)~12日(日) / 立花市民センター
- 【郷土史部 作品展示】 2月9日(木)~12日(日) / 立花市民センター
- 【華道部 作品展示】 2月11日(祝)~12日(日) / 立花市民センター
- 【器楽部 発表会】 2月26日(日)開演 13時 / おりなす八女
- 【吟詠部 発表会】 2月26日(日)開演 13時 / おりなす八女
- 【舞踊部 発表会】 2月26日(日)開演 13時 / おりなす八女 ※沖縄エイサー特別出演
- 【茶道部 野点】 2月25日(土) / 「夢たちばな観梅会」会場
- 問い合わせ = 立花町文化連盟 平島さん (090・3883・2186)

立花自然と歩こう会

- 参加自由(無料)、会員は保険あり(年500円)
- 日時 2月12日(日)7時30分~9時30分、立花体育館集合
- コース 観梅会コース
- 問い合わせ 白鳥さん (037・0038)

初午大祭

初午大祭を西紺屋町内会

- 品、雑貨などを販売します。第2・第4日曜日に開催しています。出店者も随時募集。
- 日時 2月12日(日)9時~12時 ※悪天候の場合中止
- 場所 八女観光物産館ときめき駐車場
- 問い合わせ 同実行委員会 事務局 (022・3131)

第38回地域活動講演会

- 「食と文化と経済から八女を盛り上げるために」と題し 堤裕一郎さん(まる昌醬油醸造元若旦那)を講師に開催。参加費無料。定員30人
- 日時 2月14日(火)19時開会
- 場所 問い合わせ ホームヘルプ・ケアプラン金太郎(清水町商店街) 024・9657

八女市子育て支援講演会

- 未就学の子どものいる保護者、子育てに興味がある人を対象に開催します。
- 日時 2月25日(土)9時~11時
- 場所 矢部保育園ゆぎ室
- 演題 「心がかぜをひくと き」~安心感と自立~
- 講師 西九州大学非常勤講師 臨床心理士 吉村春生さん
- 託児 有り(定員9人)



自然の恵みを感じよう! 森林セラピーと椎茸の菌打ち体験ツアー

- 森林セラピーと椎茸の菌打ち体験ツアーを実施します。約2キロの森林セラピーロードをゆっくり歩きながら癒されてみませんか。菌打ち体験では使用されたホダ木を、1人2本ずつプレゼントします。
- 日時 = 3月11日(土)10時~15時(9時30分集合)
- 場所 = くつろぎの森グリーンピア八女
- 参加料 = 大人(中学生以上)2,000円、子ども(小学生以下)1,500円(弁当、温泉入浴券付)
- 定員 = 先着30人
- 募集締切 = 2月28日(火)
- 申込・問い合わせ = 黒木支所産業経済課 (042・1115)

国立公文書館所蔵資料展

- 申込期限 2月10日(金)
- 申込・問い合わせ 矢部支所市民生活福祉課 (047・3111)

民撰議院設立建白書や戦災概況図、日本国憲法(複製)など、国立公文書館が所蔵する貴重な資料を多数展示し、明治期から戦後昭和期までの近代日本と福岡の歴史を振り返ります。関連行事として、展示解説や講演会を行います。観覧料無料。

- 期間 2月21日(火)~3月19日(日)9時~17時(月曜休館)
- 展示解説 2月21日(火)14時~14時30分
- 講演会 2月25日(土)14時~15時30分
- 明治日本の近代化とローカルなネットワーク―文書史料が語る官民の摩擦と協調― / 福岡

セカンドキャリア応援セミナー

- 生涯現役で活躍するための健康づくりの秘訣、60歳からの仕事探しのポイント、心構えについて。セミナー終了後個別相談。参加無料、要予約。
- 対象 定年退職などされたおおよね60歳以上の人
- 日時 3月10日(金)13時~15時30分
- 会場 県70歳現役応援センター 久留米オフィス(久留米市天神町8リベル4階)
- 申込 同センター (092・432・2540)

- 申込期限 2月10日(金)
- 申込・問い合わせ 福岡共同公文書館(筑紫野市上古賀) 092・919・6166
- 092・919・6166
- 8 ※無料駐車場あり。HPもご覧ください。



教室・講座

総合型地域スポーツクラブ 上陽わくわくクラブ健康講座

川崎病院の理学療法士による指導「肩こり・腰痛の改善・インナーマッスルを鍛えバランスのとれた体づくりを目的とした講習会」を開催します。

- 日時＝2月24日(金)、3月10日(金)、3月24日(金)19時～21時
- 場所＝農業活性化センター(上陽町)
- 参加費＝300円(3回)

- 申込期間＝2月1日(水)～2月15日(水)※平日9時～17時、月曜日休館(申込は電話で受付、当日参加も受け付けます)
- 申込・問い合わせ＝総合体育館(☎24・1230)

地域スポーツ指導者研修会

子どもたちの成長のため今必要なことを学び指導に活か

してみませんか。参加費無料
●会場/日程＝

【第1回】3月2日(木)／八女市総合体育館研修室

【第2回】3月3日(金)／黒木支所大会議室

●スケジュール(両日)＝▽受付18時30分～▽講演・実技19時～21時

●内容＝「ジュニア選手育成のためこれだけは知っておきたいこと」

●対象＝地域スポーツ関係者(指導者・保護者)など

●申込締切＝2月26日(日)

●申込方法＝申込書(総合体育館、各支所総務課・八女市HPに設置)を総合体育館・各支所総務課に提出してください(ファクス可)。

●問い合わせ＝総合体育館(☎24・1230)／☎24・0029

モラロジー生涯学習セミナー

●日時＝2月12日(日)10時～15時10分

●会場＝八女市社会福祉会館

●参加費＝2千円(弁当代込)、テキスト代別途270円

●内容＝テーマ「幸せの種」二番大切なものは「モラロジー社会教育講師小橋勲さん

県南筑後保健福祉環境事務所からのお知らせ

①アルコール依存症の家族教室

家族等のアルコール問題でお困りの方はいませんか。参加費無料。2月14日(火)までに要申込。

●日時＝2月16日(木)14時～16時(受付13時30分～)

●内容＝講話「あなたが変わると家族も変わる～アルコール依存症からの回復を支える3つのチカラ～」／中島薫さん(カウンセリングスペース ひなた猫臨床心理士)

●対象＝家族、友人にアルコール問題を抱えている人

②うつ家族のつどい

同じ病気の方を持つ家族同士で集まり、日頃の不安や今の思いをお話してみませんか。参加費無料、秘密厳守、要申込。

●対象＝うつ病の方の家族
●日時＝2月23日(木)14時～15時30分
●内容＝臨床心理士によるつどい(悩みの共有や情報交換等)

①②共通

●場所＝県柳川総合庁舎第3会議室(柳川市三橋町今古賀)

●申込・問い合わせ＝県南筑後保健福祉環境事務所精神保健係(☎0944・72・2176)

●問い合わせ＝代表世話人田中さん(☎24・2705)

えほんのべんきょう会

読み聞かせ活動の方、保育士、お孫さんに読み聞かせしたい方にすぐ実践できるアドバイスをしています。福岡県教育委員会後援

●日時＝毎月第1週目水曜日19時～21時

●会場＝おりなす八女交流棟

●問い合わせ＝おはなしばさらかたいボランティア井手口さん(☎090・8766・6223)



認知症サポーター養成講座

全国展開されている「認知症サポーターキヤラバン」は、認知症を正しく理解し、対応の方法を学習することによ

り、当事者や家族を見守り支援するサポーターを増やし、みんなで安心して暮らせるまちづくりを目指していく活動です。受講料は無料で、テキストとオレンジリングをお渡しします。地域や職場の仲間や友人、グループ等で申し込

みください。ホームページにも掲載しています。

●申込・問い合わせ＝介護長寿課高齢者支援係(☎23・1308)

●会場＝おりなす八女交流棟

●問い合わせ＝おはなしばさらかたいボランティア井手口さん(☎090・8766・6223)



解雇・雇止め集中相談

電話や面談による解雇・雇止め集中相談会を実施します。相談内容により弁護士相談も行います。(※相談無料、予約不要、秘密厳守)

●日時＝2月22日(水)、23日(木)

福岡県では認知症の人やその家族が抱える認知症に関する介護の悩み事に対して、電話または面談による無料相談窓口を開設しています。秘密は守られます。お気軽にご利用ください。※電話の場合通常の通話料金がかります。

県認知症介護相談窓口

9時～20時
●会場・問い合わせ＝福岡県筑後労働者支援事務所(福岡県久留米総合庁舎1階)☎0942・30・1034

福岡県では認知症の人やその家族が抱える認知症に関する介護の悩み事に対して、電話または面談による無料相談窓口を開設しています。秘密は守られます。お気軽にご利用ください。※電話の場合通常の通話料金がかります。

●相談日時＝水・土曜の11時～16時

●場所＝春日市クローバーラザ

●電話＝092・574・0190※ホームページにも掲載しています。



空き家情報を募集しています

空き家売りたい・貸したい人は、下記までお問い合わせください。
●募集対象エリア＝八女市全域
●問い合わせ＝地域振興課定住対策係(☎24・8013)
★受付時間＝平日9時～16時30分※お越しの際は必ず事前にお電話ください。



古代力士像～石製表飾品などにみる力士像

古代力士像が意味するものは何なのかについて、前館長にひも解いていただきます。入場無料

- 期日 = 2月18日(土) 13時30分～15時
- 会場 = 岩戸山歴史文化交流館
- 講師 = 佐田茂さん(佐賀大学名誉教授)
- 定員 = 100人程度(当日受付)
- 問い合わせ = 同館 (☎ 24・3200 / ☎ 24・3210)

就業支援

ポリテクセンター佐賀

受講料無料、教科書代等実費。ハローワークから受講あつせん受けることができる人対象。詳細は問い合わせください。

- コース(定員) ①機械加工技術科(12) ②電気設備施工科(18)
- 募集期間 = 2月6日(月)～3月1日(水)
- 訓練期間 = 4月5日(水)～9月29日(金)(6か月)
- 選考日 = 3月8日(水)
- 問い合わせ = 同所 (☎ 0952・26・9516)

一般

小・中学校の体育施設利用

利用したい人は必ず「利用者の会」に参加してください。

参加には事前に団体登録が必要です。

《3月利用者の会》

- 期日 = 2月18日(土)
- 時間・学校名 = ▽13時30分(福島小、長峰小、福島中) ▽14時15分(八幡小、岡山小、西中) ▽15時(上妻小、三河小、南中) ▽15時45分(忠見小、川崎小、見崎中、上陽北浜学園)
- 会場・問い合わせ = 総合体育館 (☎ 24・1230)

年に一度は健康診査を受けましょう

福岡県後期高齢者医療制度の被保険者を対象に生活習慣病の発症や重症化の予防等を目的とした健康診査を実施しています。平成28年度の受診期限は平成29年3月31日です。まだ受診されていない人は早めにご予約の上、受診し

てください。実施医療機関は広報やめ6月1日号に掲載しています。分からない場合は左記へお気軽にお問い合わせください。受診のときは、「被保険者証(保険証)」と広域連合が郵送した「受診票」、自己負担金500円が必要で

す。受診票が見あたらない場合は再発行しますので、お問い合わせください。
※生活習慣病(糖尿病や高血圧症など)で治療中の人は受診の対象となりません。

● 問い合わせ = 福岡県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター (☎ 092651・3111)

労働力調査にご協力を

総務省と福岡県では、毎月、労働力調査を実施しています。労働力調査は、我が国の失業率や雇用の実態を明らかにする重要な統計調査であり、政府や都道府県の雇用・失業対策のために不可欠な資料として活用されています。調査対象に選定された皆さまのお宅に調査員がうかがった際には、調査票への記入をお願いいたします。提出された調査票は厳重に保管され、統計資料を作成することのみに使われます。

● 問い合わせ = 県調査統計課 (☎ 092・643・3186)

市町村立学校講師等登録制度

市町村立学校の講師等の希望者を登録しています。特に小学校・中学校数学、社会、英語、美術、技術の講師希望者が少ない状況です。該当免許状をお持ちの人は登録をお願いいたします。

● 資格 = 次の免許状・資格を有すること。取得見込みも可。

20歳以上の人を対象とした定時制高校入試特別

満20歳以上で希望される人に対し、学力検査を行わず作文にて入学者選抜を行う特別措置を実施しています(一部学校を除く)。これから勉学を始め、高校卒業資格を得たいと考えている人の入学をお待ちしています。

● 志願資格 = 高校入学資格がある満20歳(平成29年4月1日現在)以上の人

● 願書配付場所・試験会場 = 志願先高校

● 願書受付期間 = 2月14日(火)～21日(火) ※最終日は正午まで

● 試験日 = 3月8日(水)・9日(木)

● 問い合わせ = 県教育庁 (☎ 092・643・3904)



八女市 田崎廣助美術館 『ひな祭り 子供アート』

- 日時 = 3月11日(土) 14時～16時 ● 会場 = 八女市田崎廣助美術館(立花町市民センターイベントホール) ● 内容 = 『ひな祭り子供アート』染織作家の中園唯さんを講師に迎え、親子でお雛様を作ります。 ● 参加対象 = 5歳以上の子どもとその保護者 ● 定員 = 10組(20人) ● 参加費 = 500円 ● 募集期間 = 2月1日(水)～3月4日(土) 電話・ファクスにて受付(先着順) ● 申込・問い合わせ = 八女市田崎廣助美術館 (☎ 23・8304 / ☎ 24・8305)

筑後市

【恋グルPASSvol.3 恋メニュー発表会】 ●日時= 2/11 (祝) 10:00 ~ 15:00 ●場所=水田天満宮境内 ●問=市商工観光課 (☎ 0942・65・7024)

柳川市

【柳川雛祭りさげもんめぐり】 ●期間= 2/11 (祝) ~ 4/3 (月) ●問=市観光案内所 (☎ 0944・74・0891)

【水郷柳川ゆるり旅】 ●期間= 2/13 (月) ~ 4/1 (土) ●問=市観光案内所 (☎ 0944・74・0891)

大川市

【風浪宮大祭】 ●日程= 2/9 (木) 10:30 ~ 祭典開始、2/10 (金) 9:30 ~ 献花祭、18:30 ~ 裸ん行、2/11 (祝) 8:30 ~ お潮井汲み ●問=風浪宮 (☎ 0944・87・2154)

みやま市

【九州オルレ「みやま・清水山コース」オープン】 ●日時= 2/19 (日) 10:00 ~ ●場所=瀬高町大草 1086 八楽会教団(スタート地点) ●問=みやま市商工観光課 (☎ 0944・64・1523)

大木町

【読書ボランティア「あひるの会」とつくる懐かしいひな飾りづくり】 ●日時= 2/18 (土) 10:00 ~ 12:30 ●内容=①ひな飾り3種づくり②エプロンシアター鑑賞※参加費700円、定員15人(2/15までに要申込) ●問=町企画課 (☎ 0944・32・1036)

道路・水路の占用期間満了に伴う更新手続き

道路や水路の占用許可は、通常5年後の3月末までとなっています。占用期間が満了になる前に更新の手続きが必要になります。

【更新手続きの流れ】

占用期間満了前に『占用継続許可申請書』を送付します。送付された申請書に署名・押印の上、八女市建設課または各支所の建設課担当窓口へ提出してください。なお、4月初旬に許可書および納付書を送付しますので、4月末までに占用料を納付してください。送付された許可書は、建築確認や土地売買の際に必要な場合がありますので、5年後の更新まで保管してください。

さ。い。

【その他の手続きについて】

占用者の名義や住所等が変更になる場合、占用物件の移設、形状の変更、撤去等が発生する場合は別途申請書の提出が必要ですので、管轄の本庁・各支所建設課窓口で申請してください。

●問い合わせ先▽建設課総務管理係 (☎ 233・1971)

▽黒木支所建設課 (☎ 42・1117) ▽立花支所建設課 (☎ 23・4930) ▽上陽支所建設課 (☎ 54・2219) ▽矢部支所建設課 (☎ 47・3111) ▽星野支所建設課 (☎ 52・3114)

八女市男女共同参画推進審議会 委員募集

「八女市男女共同参画推進審議会」は、市長の諮問に応じ、それらの施策の実施状況について意見を述べたり、行動計画の策定や変更等の重要な事項について調査審議したりするために、条例に基づいて設置されている審議会です。市民の皆さまの幅広いご意見を施策に活かしていくために、次のとおり審議会委員の一部を公募します。

【職務】 八女市男女共同参画推進審議会委員として委嘱を受けた後、本市における男女共同参画の推進について調査および審議を行います。

【任期】 委嘱を受けた日から2年間

【応募資格】

- ① 八女市内に居住する満20歳以上の人(平成29年1月1日現在)。
- ② 男女共同参画について関心があり、年数回、平日に開催する審議会に出席できる人。
- ③ 本市における他の審議会や協議会等の附属機関の委員として就任している人(就任予定の人を含む)は除きます。

【報酬等】 日額4500円×審議会開催日数

【募集人員】 若干名

【応募方法】 次の必要書類を男女共同参画・生涯学習課男女共同参画推進係まで郵送または持参してください。

(ア)所定の応募用紙(男女共同参画・生涯学習課、各支所にあります。八女市ホームページからダウンロードもできます)

(イ)次のテーマのうち、いずれか一つについて800字以内にとめた作文(様式は特に定めていません)

「男女共同参画社会づくりについて私が思うこと」

「これからの八女市について私が思うこと」

「職場や地域・家庭で私が思うこと」

【応募期間】 2月1日(水)～20日(月) ※2月20日必着

【審査および選考】 書類による審査および面接による審査を行います。結果は応募者に通知します。

【注意事項】 ①応募書類に虚偽の記載があると認められた場合は、委員就任後であっても委嘱を取り消す場合があります。

②受理した応募書類は、理由の如何を問わず一切返却できませんので、ご了承ください。

【問い合わせ】 男女共同参画・生涯学習課 男女共同参画推進係 ☎ 233・1314 (直通)

相談はお気軽にどうぞ

無料法律相談 予約

- 2月16日(木)、3月2日(木) / 相談 13:00 ~ 16:00 / 場所・法務局八女支局(収入等一定額以下等の条件あり) ※予約・法テラス福岡 ☎050・3383・5502
- 2月10日(金) 13:30 ~ 16:00 / 社会福祉会館 ※予約 ☎23・0294
- 2月17日(金) 13:30 ~ 16:00 / ふじの里(黒木) ※予約 ☎42・2131
- 2月24日(金) 13:30 ~ 16:00 / 地域福祉センター(上陽) ※予約 ☎54・3629
- 2月17日(金) 10:00 ~ 12:00 / 八女商工会議所 ※予約 ☎22・5161

男女共同参画推進支援委員相談 予約

- 2月9日(木) 13:30 ~ 16:30 ※予約 男女共同参画・生涯学習課 ☎23・1314

女性相談(働く女性の家 ☎37・1522)

- 2月20日(月) 9:30 ~ 11:00 / 働く女性の家(立花)

障害者相談支援センターリーベル出張相談

- 2月21日(火) 10:00 ~ 11:00 / 黒木支所
- 2月17日(金) 13:00 ~ 14:00 / そよかぜ(星野) 問い合わせ=リーベル ☎22・2610

なんでも人権相談(法務局 ☎23・2603)

- 2月1日(水) 13:00 ~ 16:00 / 星野支所
- 2月3日(金) 13:00 ~ 16:00 / 社会福祉会館 / 地域福祉センター(上陽)
- 2月7日(火) 13:00 ~ 16:00 / 矢部公民館
- 2月8日(水) 13:00 ~ 16:00 / 立花市民センター
- 2月10日(金) 13:00 ~ 16:00 / ふじの里(黒木)

行政相談(総務課 ☎23・1111)

- 2月2日(木) 13:30 ~ 16:00 / 社会福祉会館
- 2月14日(火) 13:30 ~ 16:00 / 地域福祉センター(上陽)
- 2月1日(水)、15日(水) 9:30 ~ 12:00 / ふじの里(黒木)
- 2月6日(月) 13:30 ~ 16:00 / 立花市民センター2階
- 2月7日(火) 13:00 ~ 16:00 / 矢部公民館
- 2月8日(水) 9:00 ~ 12:00 / 星野支所2階

司法書士相談(社協 ☎23・0294)

- 2月17日(金) 13:30 ~ 16:00 / 社会福祉会館
- 2月10日(金) 13:30 ~ 16:00 / ふじの里(黒木)

心配ごと相談(社協 ☎23・0294)

- 2月1日(水)、15日(水) 13:30 ~ 16:00

社会福祉会館

- 2月1日(水)、15日(水) 9:30 ~ 12:00 / ふじの里(黒木)
- 2月8日(水)、22日(水) 13:30 ~ 16:00 / 地域福祉センター(上陽)
- 2月8日(水)、22日(水) 9:30 ~ 12:00 / かがやき(立花)

日本政策金融公庫相談会

- 2月3日(金) 13:00 ~ 15:00 / 八女商工会議所

定例税務相談会

- 2月13日(月) 10:00 ~ 15:00 / 八女商工会議所

経営支援相談会 予約

- 2月20日(月) 13:30 ~ 16:30 / 八女商工会議所 ※予約 ☎22・5161

補聴器の修理と相談(福祉課 ☎23・1335)

- 2月21日(火) 13:00 ~ 14:30 / 八女市役所203会議室
- 2月9日(木) 9:00 ~ 10:00 / 地域福祉センター(上陽)
- 2月10日(金)・21日(火) 10:00 ~ 12:00 / ふじの里(黒木)
- 2月21日(火) 10:00 ~ 12:00 / かがやき(立花)
- 2月9日(木) 11:00 ~ 12:00 / 矢部公民館
- 2月23日(木) 10:00 ~ 12:00 / 星野支所

年金相談 予約

- 久留米年金事務所のお客さま相談室へ。予約をすれば待ち時間が少なくなります。 ※基礎年金番号をお知らせください。
- 月曜(休日の場合は翌日) 8:30 ~ 19:00 / 火 ~ 金 8:30 ~ 17:15 / 毎月第2土曜日 9:30 ~ 16:00 ※予約 (☎0942・33・6215)

家庭児童相談室 予約

- 平日 9:30 ~ 16:00 / 市役所内 ※予約 (☎23・1448)

こころの健康相談 予約

- 第1 ~ 第4月曜日 14:30 ~ 16:00 / 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2176

エイズ検査 予約 とエイズ電話相談

- 毎週月曜 14:00 ~ 15:00 / 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2812

弁護士多重債務・労働問題・DV被害相談

- 毎週火曜 13:30 ~ 16:00 / 社会福祉会館 ※予約 ☎0942・30・0144

消費生活相談(来訪または電話相談)

- 月 ~ 金曜 8:30 ~ 16:30 / 八女市役所消費生活センター ☎23・1183
- 毎週水曜 9:00 ~ 16:00 / 黒木支所 第3相談室 ☎42・1111

消費生活無料法律相談 予約

- 2月21日(火) 13:00 ~ 16:00 / 八女市消費生活センター ※予約 ☎23・1183

電話相談

教育相談

- 平日 9:00 ~ 17:00 / 八女市教育委員会 ☎0120・784・110

教育相談

- 無休・24時間受付 / 南筑後教育事務所 ※予約 ☎0942・52・4949

養育費電話相談

- 平日 9:00 ~ 16:00 / 福岡県母子家庭等就業・自立支援センター(春日) ☎092・584・3931

やめ女性ホットライン

- 平日 10:00 ~ 17:00 / ☎092・513・7337

交通事故相談

- 平日 9:15 ~ 17:00 / 日本損害保険協会 そんぽADRセンターナビダイヤル (☎0570・022808)

犯罪被害者相談電話(ミズ・リリーフ・ライン)

- 平日 9:00 ~ 17:45 / 県警察本部 (☎092・632・7830)

難病ホットライン

- 平日 8:30 ~ 17:15 / 南筑後保健福祉環境事務所 (☎0944・72・2610)

多重債務相談

- 平日 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 / 福岡財務支局 ☎092・411・7291

クレジット・サラ金・ヤミ金・違法年金担保相談

- 平日 18:00 ~ 20:00 / 福岡県青年司法書士協議会 (☎092・724・9505)

高齢者総合相談窓口(平日 8:30 ~ 17:15)

【地域包括支援センター】

- 八女市地域包括(本所内) ☎23・1203
- 黒木地域包括(黒木支所内) ☎42・1119
- 立花地域包括(立花支所内) ☎24・8922
- 上陽地域包括(上陽支所内) ☎24・8315
- 矢部地域包括(矢部支所内) ☎24・9011
- 星野地域包括(星野支所内) ☎24・8212

2月に納めるもの

- 固定資産税(4期) ● 国民健康保険税(8期)
- 後期高齢者医療保険料(8期) ● 介護保険料(8期)
- 住宅使用料(2月) ● 保育料(2月) ● 水道料金・下水道使用料(6期) ● 農業集落排水施設使用料(6期) ● 下水道受益者負担金(4期)

納期限・口座振替日は2月28日(火)

※納税は、安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。遅れると延滞金が加算されることとなります。※納付書をなくされた人は担当課へご連絡ください。

▼人口と世帯(12月31日現在)

人口	65,380	(-63)
男	30,807	(-20)
女	34,573	(-43)
世帯数	24,556	(-25)
※()内は前月比		

▼12月の異動

出生	39人	死亡	71人
転入	107人	転出	138人

▼12月の火災・救急の状況

火災出火件数	1件	(24件)
救急出動件数	290件	(3,172件)
救急搬送人数	277人	(3,061人)

▼12月の交通事故の状況

人身事故発生件数	42件	(468件)
傷者	57人	(631人)
死者	1人	(3人)
※()内は1月からの累計		

おたんじょうびおめでとう



いと 絢ちゃん
H28年2月3日生(井延)

絢、いつでもそんな時も、
これからもずーっと大好き
だよ♡



あきら 聖ちゃん
H28年2月8日生(黒木町)

誕生日おめでとう。いつ
ぱい食へて、いつぱい笑っ
て大きくなつてね。



ここね 心音ちゃん
H28年2月10日生(立花町)

祝1歳♡我が家一番の大き
い姫/お兄ちゃんと仲良く
大きくなつてネ☆



かな 歡那ちゃん
H28年2月16日生(星野村)

たくさん食へて、たくさん
寝て、元気で優しい女の子
に育つてね!



ゆうり 有季ちゃん
H28年2月28日生(本村)

1歳おめでとう/これからた
くさんの大好きにめぐりあえ
ますように☆



ゆうしん 勇心ちゃん
H28年2月29日生(馬場)

4年に1回しか誕生日は来な
いけど人生enjoy
楽しんでね!

満1歳のお子さまの写真を募集しています(ただし、市内に住み登録があるか実際に住んでいる人に限る)。氏名・生年月日・住所・簡単なコメント(30字以内)を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場合は先着順となります。●申し込み=秘書広報課秘書広報係 ☎23・1110



燃えさかる火に無病息災を願う

伝統行事『柳島の十七夜(あめがたまつり)』

『柳島の十七夜』(市無形民俗文化財指定)が1月17日(火)、柳島の若宮神社境内の観音堂前で行われました。約800年前、当時の黒木城主の正室が矢部川に身を投げ、その時に抱いていた観音像が柳島に流れつき、それを通りがかつたあめ形売りが引き揚げ、わらを焚いて温めたことが祭りの始まりとされています。そのため、別名「あめがたまつり」とも呼ばれています。

『柳島の十七夜』(市無形民俗文化財指定)が1月17日(火)、柳島の若宮神社境内の観音堂前で行われました。約800年前、当時の黒木城主の正室が矢部川に身を投げ、その時に抱いていた観音像が柳島に流れつき、それを通りがかつたあめ形売りが引き揚げ、わらを焚いて温めたことが祭りの始まりとされています。そのため、別名「あめがたまつり」とも呼ばれています。

言われ、境内では今でもあめがたが売られています。竹やわらで作られた高さ約7メートルの「ほっけんぎょう」に火が付けれらると、またたく間に火は燃え上がり、集まった大勢の人たちは1年の無病息災を願いました。柳島の桐明俊光区長は、「地域も高齢化が進み準備も大変ですが、歴史あるこの伝統行事を力をあわせて継承していきたい」と語りました。

市長コラム⑧

(株)やまやコミュニケーションズとの連携協定



昨年末に、(株)やまやコミュニケーションズと「地域活性化包括連携協定書」の調印式を行いました。この協定は、第3セクターの立花ワイン株式会社との経営改善支援について、これまで市の各種事業でご縁があった同社に協力要請をいたしました。▼連携の内容は5項目で、立花ワイン株式会社の取り組みをはじめ、八女市のフルーツ・農産物・加工品のさらなるブランド化を図り、全国に情報発信するとともに、国内外から多くの観光客が訪れる魅力あふれる地域づくりを進めていこうとするものです。▼具体的には今後協議して進めてまいります。▼大きなプロジェクトとして、やまやが体験型観光施設「フルーツパーク」を八女市内に開設するという構想があります。調印式の席上では、山本正秀社長から八女市に対する熱い思いを語っていただきました。この構想が実現すれば、観光や産業等、地域経済に大きく寄与することはもちろん、特産品や文化、歴史など、全国に誇ることができ、「八女の魅力」をさらに多くの方々に発信し、交流人口を増加させていくことができると考えています。



▼今後、やまやとの連携を深めながら計画の実現に向けて取り組みを進めてまいりますので、市民の皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。

三田村 統之

編集後記

▼例年になく暖かかった正月から一転、冷え込む日が続いていますね。今月はほんのりまつりに観梅会と春の訪れを告げるイベントが目白押しです。春の足音を探しに出かけてみませんか。(T.S.)

▼華やかな雰囲気のある成人式。何人かの新成人と話しましたが、自分の将来の目標を明確に語る人が多く、とても心強く感じました。夢の実現に向けて邁進して欲しいですね。(K.K.)

▼「がんばりよるよ馬野村」山口さん、山村塾小森さんたちの話を伺い、里山育ちの私は両親との懐かしい日々を思い出しました。守り伝える皆さまの思いを伝えていきたいと思っています。(K.S.)



～ あたらしい郷土づくり～
ふるさとの恵みを生かし
安心して心ゆたかに暮らせる
交流都市 八女

■編集・発行 八女市役所秘書広報課秘書広報係
〒834-8585 福岡県八女市本町647番地
TEL 0943・23・1110 FAX 24・8083
■URL: <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>



※この広報紙は竹パルプ10%配合の環境に配慮した紙を使用しています

災害からあなたを守る防災ラジオ

八女市の防災情報はFM八女【80.1MHz】を通じて放送します。

